公益財団法人京都市芸術文化協会

第1 法人の概要

1 代表者

理事長 近藤誠一

2 所在地

京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町 546-2 京都芸術センター内

3 電話番号

075-213-1003

4 ホームページアドレス

http://www.geibunkyo.jp

5 設立年月日

昭和56年9月30日

6 基本財産

50,000 千円 (うち本市出えん金 15,000 千円, 出えん率 30.0%)

7 事業目的

芸術文化に関する調査研究を行い、芸術文化の分野における創造的活動を助成し、市民文化の普及・ 向上を図るための各種文化事業を実施し、もって京都市における芸術文化の発展に寄与することを目 的とし、併せて国際文化交流の促進に努めるものとする。

8 業務内容

- (1) 芸術文化に関する調査研究及び情報の提供
- (2) 各種芸術文化事業の実施及び奨励
- (3) 芸術文化に関する教育及び普及
- (4) 芸術家等の育成及び顕彰
- (5) 芸術文化活動拠点の運営
- (6) 芸術文化に関する国内外との交流
- (7) その他芸術文化の振興を達成するために必要な事業
- 9 所管部局

文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課(TEL075-366-0033)

- 10 役員名等
 - (1) 理事長

近藤誠一

(2) 副理事長

大津光章

(3) 専務理事

吉田真稚恵

(4) 業務執行理事

建畠晢

(5) 理事

北村信幸(文化市民局文化事業担当局長),小山菁山,茂山あきら,白井進,世古口瑳喜, 廣青隴,藤井宏一郎,細尾真生,松尾惠,村山明

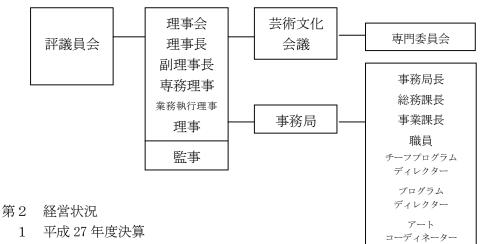
(6) 監事

中路健一,吉岡久美子(文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課計画推進担当課長)

11 常勤職員数

18人(うち本市派遣職員2人)

12 組織機構



(1) 事業報告

ア 自主事業

- (ア) 芸術文化に関する調査研究及び情報の提供
 - a 機関誌「藝文京」の発行
 - b 協会ホームページの運営
- (イ) 各種芸術文化事業の実施及び奨励
 - a 京都ビッグ・バンド・フェスティバルの開催
 - b 各種芸術文化事業の奨励(後援・共催)
- (ウ) 芸術文化に関する教育及び普及 夏休み邦楽体験教室、夏休み能楽体験教室、夏休み邦舞体験教室、冬休み芸術体験教室の 開催及び成果発表
- (エ) 芸術家等の育成及び顕彰
 - a 芸術家等の育成
 - (a) 京都いけばなプレゼンテーション 2015 の開催
 - (b) 藝文京展 2016 の開催
 - b 芸術家等の顕彰 京都市芸術文化協会賞 • 新人賞
- (t) 総会·懇親会

イ 受託事業

- (ア) 市民狂言会
- (イ) 京都文化芸術プログラム 2020 関連事業
 - a 学校教育を通じた教育普及事業(ようこそアーティスト文化芸術とくべつ授業)
 - b アーティスト・イン・レジデンス関連事業
- (ウ) 助成関係事業(京都市)
 - a 助成金等内定者資金融資制度 融資窓口業務
 - b 芸術文化特別奨励制度 募集受付業務
 - c 文化芸術顕彰制度 表彰業務(文化功労者,芸術新人賞,芸術振興賞)
- (エ) その他
 - a 京都市新規採用職員研修
 - b 五感で感じる和の文化事業「創生劇場」関連事業
 - c 札幌ダンスシンポジウム「ダンスの壺」
 - d Saga Media Arts Project 2014, Media Butterfly in Arita
 - e PARASOPHIA:京都国際現代芸術祭運営関連事業

ウ 芸術文化活動拠点施設運営事業(京都芸術センター管理運営事業)

【活動センター機能】

- (ア) 伝統的芸術の継承・創造事業
 - a 明倫茶会
 - b 継ぐこと・伝えること
 - c 五感で感じる和の文化事業「創生劇場」
 - (a) 創生劇場「Traditional Trial」 #1. 歌舞伎舞踊×西洋音楽ピアノ #2. 狂言×中国変面
 - (b) 伝統芸能ことはじめ
 - (c) 月イチ☆古典芸能シリーズ
 - (d) 先覚に聴く
 - (e) 札幌市からの受託公演(「創生劇場」関連事業)(再掲)
- (イ) 芸術家·芸術関係者育成事業
 - a わざぜミ
 - b トラディショナル・シアター・トレーニング
 - c KAC Performing Arts Program (ダンス, 演劇, 音楽)
 - d 京都国際舞台芸術祭 2016 SPRING
 - e 作家ドラフト 2016
 - f 展覧会「新 incubation7」
 - g KAC Art Festival バラエティボックス
- (ウ) 先駆的・実験的事業
 - a ニュイ・ブランシュ KYOTO 2015 (展覧会開催及び延長開廊等)
 - b フェルトシュテルケ・インターナショナル (ドイツ・フランス・日本の学生の交流プロジェクト)
- (エ) 制作・発表支援事業
 - a 制作支援事業 (制作室使用者募集)
 - b 発表支援事業(共催事業募集)

【情報センター機能】

- (オ) 芸術文化情報の収集・発信事業
 - a 図書室の運営
 - b 情報コーナーの運営
 - c 通信紙「京都芸術センター通信」の発行
 - d 京都芸術センターホームページ
 - e 京都文化芸術オフィシャルサイト〈Kyoto Art Box〉
 - f 京都芸術センター叢書の発行
- (力) 教育普及事業
 - a 大学・高校等への教育普及
 - b インターンシップ・プログラム
- (†) その他
 - a 視察・見学の受入

【交流センター機能】

- (ク) 国際交流事業
 - a アーティスト・イン・レジデンス
 - b Kyoto A. I. R. Alliance Festival 2015-16
- (ケ) 市民及び芸術家相互の交流事業
 - a 展覧会「夏休み企画展」
 - b 明倫レコード倶楽部
 - c 京都市交響楽団アンサンブルコンサート Kyo×Kyo Today vol.6

- d 素謡の会「宙にただよう恋」
- e 明倫ワークショップ
- (コ) 地域・学術・産業との連携事業
 - a ダンス事業「Dance 4 All」
 - b 主な地元関連事業 (ペトロフ・ピアノコンサート,明倫文化祭ほか)
 - c 祗園祭・山鉾金工品調査・報告講演会〜山鉾の飾り〜
 - d ボランティア・スタッフ
 - e 学術との連携
- (サ) 京都文化芸術コア・ネットワークの運営

(2) 財務諸表

貸借対照表 平成28年3月31日現在

(単位:千円)

4 3/1 □	业产品	光 左 虚	(単位:千円)
科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産	00.005	00 05	A 0 050
現金預金	36, 825	39, 675	△ 2,850
未収会費	130	155	△ 25
未収金	24, 844	36, 407	△ 11,563
前払金	1, 043	36	1,007
貸付金	18, 942	19, 060	△ 118
仮払金	329	0	329
流動資産合計	[82, 113]	[95, 334]	$[\triangle 13, 221]$
2. 固定資産			
(基本財産)			
定期預金	38, 030	34, 342	3, 688
公社債	11, 970	15, 658	△ 3,688
基本財産合計	(50, 000)	(50,000)	(0)
(特定資産)			
管理運営費積立資産	27, 000	27, 000	0
情報発信強化事業積立資産	3, 300	3, 300	0
芸術文化特別事業積立資産	9,000	9,000	0
退職給付引当資産	11, 091	9, 353	1,738
特定資産合計	(50, 391)	(48, 653)	(1,738)
(その他固定資産)			
什器備品	0	37	△ 37
その他固定資産合計	(0)	(37)	(△ 37)
固定資産合計	[100, 391]	[98, 690]	[1, 701]
資産合計	182, 504	194, 024	△ 11,520
Ⅱ. 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	18, 942	19, 060	△ 118
未払金	43, 540	58, 293	△ 14, 753
前受金	1, 121	0	1, 121
前受会費	5	50	△ 45
預り金	2,008	2, 146	△ 138
流動負債合計	[65, 616]	[79, 549]	$(\triangle 13,933)$
2. 固定負債			
退職給付引当金	11, 091	9, 353	1, 738
固定負債合計	[11, 091]	(9, 353)	[1, 738]
負債合計	76, 707	88, 902	△ 12, 196
Ⅲ. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
京都市出資金	15, 000	15, 000	0
寄付金	33, 803	33, 803	0
指定正味財産合計	[48, 803]	[48, 803]	(0)
(うち基本財産への充当額)	(48, 803)	(48, 803)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	[56, 994]	[56, 319]	[675]
(うち基本財産への充当額)	(1, 197)	(1, 197)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(39, 300)	(39, 300)	(0)
正味財産合計	105, 797	105, 122	675
負債及び正味財産合計	182, 504	194, 024	△ 11,520
2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 E 1	,1	1, - = 1	

正味財産増減計算書 平成27年4月1日~平成28年3月31日

(単位:千円)

(単位:千円)			
科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	95	111	△ 16
特定資産運用益	71	73	\triangle 2
受取入会金収益	430	90	340
受取会費収益	2, 945	2, 740	205
事業収益	203, 054	233, 256	△ 30, 203
受取補助金等	21, 675	21, 675	0
受取負担金等	10,000	13, 000	△ 3,000
受取寄付金	230	300	△ 70
雑収益	1, 123	1, 010	112
経常収益計	239, 622	272, 256	△ 32,634
(2) 経常費用			
事業費	223, 323	256, 939	△ 33, 616
管理費	15, 624	15, 302	322
経常費用計	238, 947	272, 241	△ 33, 294
当期経常増減額	675	15	660
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	675	15	660
一般正味財産期首残高	56, 319	56, 303	15
一般正味財産期末残高	56, 994	56, 319	675
Ⅱ.指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	48, 803	48, 803	0
指定正味財産期末残高	48, 803	48, 803	0
Ⅲ. 正味財産期末残高	105, 797	105, 122	675

2 平成28年度事業計画

(1) 事業計画の概要

ア 自主事業

- (ア) 芸術文化に関する調査研究及び情報の提供
 - a 機関誌「藝文京」及び広報パンフレットの発行
 - b 協会ホームページの運営
- (イ) 各種芸術文化事業の実施及び奨励
 - a 芸文協創立35周年事業の実施
 - (a) 京の文化絵巻 I ~花鳥風月~ (ロームシアター京都オープニング事業)
 - (b) 京の文化絵巻 II (トークイベント, 展覧会, 茶会, シンポジウム)
 - (c) 京都民謡まつり (ロームシアター京都オープニング事業)
 - (d) 深川秀夫版「白鳥の湖」全幕公演 (ロームシアター京都オープニング事業)
 - (e) 京都ビッグ・バンド・フェスティバル

- b 各種芸術文化事業の奨励(後援・共催)
- (ウ) 芸術文化に関する教育及び普及

夏休み邦舞体験教室,夏休み邦楽体験教室,夏休み能楽体験教室,冬休み芸術体験教室の 開催及び成果発表

- (エ) 芸術家等の育成及び顕彰
 - a 芸術家等の育成
 - (a) 京都いけばなプレゼンテーション 2016 の開催
 - (b) 藝文京展 2017 の開催
 - b 芸術家等の顕彰

京都市芸術文化協会賞・新人賞

(オ) 総会・芸文協創立 35 周年祝賀会

イ 受託事業

- (ア) 市民狂言会
- (イ) 京都文化芸術プログラム 2020 関連事業
 - a ようこそアーティスト文化芸術とくべつ授業
 - b 学校教育をはじめ、あらゆる機会を通じた伝統的な文化芸術に触れる取組
 - c アーティスト・イン・レジデンス連携拠点事業
- (ウ) 東アジア文化都市 2017
 - a オープンニング事業等
 - b 東アジア文化都市 2017 における東アジアネットワーク事業
- (工) 助成関係事業(京都市)
 - a 助成金等内定者資金融資制度 融資窓口業務
 - b 芸術文化特別奨励制度 募集受付業務
 - c 文化芸術顕彰制度 表彰業務(文化功労者,芸術新人賞,芸術振興賞)
- (オ) その他
 - a 京都市新規採用職員研修
 - b 五感で感じる和の文化事業「創生劇場」関連事業(札幌市からの受託公演)
 - c 札幌ダンスクリエーション
- ウ 芸術文化活動拠点施設運営事業(京都芸術センター管理運営事業)

【活動センター機能】

- (ア) 伝統的芸術の継承・創造事業
 - a 明倫茶会
 - b 五感で感じる和の文化事業「創生劇場」
 - (a) 創生劇場公演
 - (b) 伝統芸能ことはじめ
 - (c) 月イチ☆古典芸能シリーズ
 - (d) 札幌市からの受託公演(再掲)
- (d) 芸術家·芸術関係者育成事業
 - a わざゼミ
 - b トラディショナル・シアター・トレーニング
 - c アートマネージメント人材養成プログラム
 - d KAC Performing Arts Program (ダンス、演劇、音楽、継ぐこと・伝えること)
 - e 京都国際舞台芸術祭 2016 AUTUMN
 - f キュレータードラフト 2017
 - g 展覧会「新 incubation8|
 - h DOMANI · 明日展 PLUS
- (ウ) 先駆的・実験的事業
 - a ニュイ・ブランシュ KYOTO 2016 (白夜祭)

- b 東アジア文化都市 2017 における東アジアネットワーク事業
- c 「LOVERS」展示等
- (エ) 制作・発表支援事業
 - a 制作支援事業 (制作室使用者募集)
 - b 発表支援事業(共催事業募集)

【情報センター機能】

- (オ) 芸術文化情報の収集・発信事業
 - a 図書室の運営
 - b 情報コーナーの運営
 - c 通信紙「京都芸術センター通信」の発行
 - d 京都芸術センターホームページ
 - e 京都文化芸術オフィシャルサイト<Kyoto Art Box>
 - f 京都芸術センター叢書の発行
- (力) 教育普及事業
 - a 大学・高校等での芸術鑑賞会
 - b インターンシップ・プログラム
- (キ) その他

視察・見学の受入

【交流センター機能】

- (ケ) 国際交流事業
 - a アーティスト・イン・レジデンス
 - b Kyoto A.I.R. Alliance Program
 - c アーティスト・イン・レジデンス連携拠点事業
- (コ) 市民及び芸術家相互の交流事業
 - a 林勇気展
 - b 夏休み企画展
 - c 明倫レコード倶楽部
 - d 京都市交響楽団アンサンブルコンサート Kyo×Kyo Today vol.7
 - e 素謡の会「世うつしの鏡」
 - f 明倫ワークショップ
 - g 明倫アワー
- (サ) 地域・学術・産業との連携事業
 - a ダンス事業 (Dance 4 All)
 - b 主な地元関連事業 (ペトロフ・ピアノコンサート・明倫文化祭ほか)
 - c 祗園祭・山鉾金工品調査報告講演会~山鉾の飾り~
 - d しらないことにであうばしょ~明治・大正・昭和の明倫小学校~
 - e ボランティア・スタッフ
- (シ) 京都文化芸術コア・ネットワークの運営

(2) 予算

正味財産増減予算書 平成28年4月1日~平成29年3月31日

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減
	コ十次	刊十次	ゲ日 1/5X
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	100	130	△ 30
特定資產運用益	70	70	0
受取入会金	400	400	0
受取会費	3, 025	2, 810	215
事業収益	206, 259	202, 433	3, 826
受取補助金等	21, 675	21, 675	0,020
受取負担金	13, 000	10, 000	3,000
受取寄付金	350	350	0
雑収益	720	770	△ 50
経常収益計	245, 599	238, 638	6, 961
(2) 経常費用		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
事業費	243, 672	222, 789	20, 883
管理費	15, 273	15, 070	203
経常費用計	258, 945	237, 859	21, 086
当期経常増減額	△ 13, 346	779	△ 14, 125
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 13, 346	779	△ 14, 125
一般正味財産期首残高	57, 098	56, 319	779
一般正味財産期末残高	43, 752	57, 098	△ 13,346
Ⅱ.指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	48, 803	48, 803	0
指定正味財産期末残高	48, 803	48, 803	0
Ⅲ. 正味財産期末残高	92, 555	105, 901	△ 13, 346

(参考1) 財務状況の推移

(単位:千円)

		H25 (決算)	H26 (決算)	H27 (決算)	H28 (予算)
	経常収益	226, 795	272, 256	239, 622	245, 599
正味財産増減計算書	当期経常増減額	10,010	15	675	△13, 346
	当期正味財産増減額	10,010	15	675	△13, 346
貸借対照表	総資産	183, 502	194, 024	182, 504	
	総負債	78, 396	88, 902	76, 707	
	正味財産	105, 106	105, 122	105, 797	

(参考2) 京都市からの補助金等

(単位:千円)

		H25 (決算)	H26 (決算)	H27 (決算)	H28 (予算)
	京都芸術センター運営(指定管理)	128, 920	132, 603	133, 403	130, 803
	市民狂言会	3, 586	3, 586	3, 586	
	京都市芸術文化特別奨励制度	1,043	1,043	1,043	
	文化芸術顕彰制度	1, 137	1, 137	1, 137	
	助成金等内定者資金融資制度	379	379	379	
	ようこそアーティスト 文化芸術とくべつ授業	4, 238	4, 238	4, 200	
委託料	文化芸術情報発信強化事業	2,000	2,000		
女员门	文化芸術コア・ネットワーク	2, 100	2, 100		
	京都市新規採用職員研修	350	499	478	
	琳派 400 年記念事業		2, 500		
	アーティスト・イン・レシ・デンスに係る国内 全体のセンター機能の整備		2,000	2,000	
	学校教育を通じた,伝統文化に 触れる機会の創設		5,000	4,800	
	祇園祭後祭と連携した伝統文化 発信事業		2, 200		
補助金	文化事業補助	3, 432	3, 431	3, 431	3, 149
	運営補助	21, 359	21, 357	21, 345	21,675
	地域創造助成金	2,000	3,000		
貸付金	助成金等内定者融資制度に係る 貸付金(累計残高) ※() 内は当該年度の貸付額	18, 090 (40, 000)	19, 060 (40, 000)	18, 942 (40, 000)	(40, 000)
その他	五感で感じる和の文化事業に係 る負担金	10,000	13, 000	10,000	

第3 経営評価結果

1 所管局による経営状況の全般評価

	・ 平成 27 年度は、PARASOPHIA や琳派 400 年記念事業の受託が終了したことにより経常
財務面	収益が減少したが,経費削減努力の結果,経常費用も減少し,当期正味財産増減額の黒
	字を維持している。
	・ 自主事業の入場者数については、PARASOPHIA や琳派 400 年記念事業等の事業終了に
事業面	よる事業数減少もあり、平成 26 年度実績を下回ったが、目標は達成しており一定評価
	することができる。

2 外郭団体総合調整会議による評価コメント

財務面	・ 損益状況及び財務状況のいずれにおいても特筆すべき課題はないが、本年度は京都市
別伤田	以外からの助成金が減少しており、今後も収入源の多様化に努めてほしい。
事業面	・ 引き続き文化芸術によるまちづくりを推進するとともに、京都市からの派遣職員の削
尹未田	減を含めた、効率的な組織運営の在り方を検討していただきたい。